

福生市環境基本計画実行計画

30

(平成 30 年度実行計画)

◆福生市環境基本計画実行計画

分野別施策	P 1
第1節 自然の保全・再生	P 1
1 自然の水循環、多摩川の保全・再生	P 1
2 都市の自然の保全・再生	P 2
第2節 潤い豊かな安心できるまちの創造	P 3
1 福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	P 3
2 安心して歩ける道・緑のまちづくり	P 5
第3節 暮らし方の変革・地球システムへの適合	P 6
1 ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	P 6
2 地球環境問題・公害等への取り組み	P 7

計画の推進・環境まちづくりの展開	P 12
第1節 環境教育・学習の推進	P 12

◆福生市環境基本計画実行計画の策定について

1 目的

この福生市環境基本計画実行計画（以下「実行計画」という。）は、福生市環境基本計画第2期中期実施計画に定める目標及び市の具体的な取り組みを着実に推進するため、実行計画として策定した。

2 実行計画の内容等

- （1）本実行計画は、福生市環境基本計画第2期中期実施計画の基本目標達成のための具体的な取り組み事項及びその内容、計画年度等を明らかにした。
- （2）平成30年度から32年度の計画については、表中に記載する。
- （3）協働事業については★を記載する。
- （4）当該予定年度以降継続して実施、検討、研究をするものは、「継続」とする。
- （5）当該年度予算の[]書きは、福生スクラム・マイナス50%協議会予算である。

3 実行計画の目標期間等

本実行計画は平成30年度から運用し、平成32年度までの3年間とし、毎年度改定する。

4 推進体制

- （1）本実行計画は、福生市環境事業推進会議が進行管理し、進捗状況を福生市環境審議会に報告し、意見を求める。
- （2）本実行計画の進捗状況については、市のホームページにより市民に公表する。

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度計画	翌々年度計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標			
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値	
1	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	①水質汚濁防止	19	下水道への油や界面活性剤、洗車等による汚染物の混入防止のため、市民・事業者への啓発を強化します。雨水枡への汚濁物質流入を防ぎ河川の水質を向上させるため、水の繋がりが意識されるような表示の設置や情報発信について検討します。	水質汚濁防止の啓発	都市建設部	道路下水道課	下水道グループ		継続	継続	0										
2	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	②河川維持水量の確保	19	河川維持水量の確保に向け、関係自治体との連携やあらゆる機会を捉えて、継続して関係機関に働きかけます。	河川維持水量の確保要請	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ		継続	継続	0							河川維持水量(羽村取水堰放流水)	4 m ³ /秒	4 m ³ /秒	
3	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	③湧水の保護	20	清岩院など拝島段丘の崖線に連なる湧水群及びその周辺環境保護を図る保全に向けて、情報収集を行います。	湧水の保護の情報収集	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ		継続	継続	0										
4	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	③湧水の保護	20	市内9か所の湧水について定期的なモニタリングを実施し、湧水地点の保護に繋がる情報を蓄積します。また湧水周辺の環境が適切に維持されるよう、管理者・地権者と連携して対策に取り組めます。	湧水地点水質調査	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	継続	0							湧水地点数	9か所	9か所	
5	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	④地下水のかん養・冠水防止	20	「総合治水」の観点から、一般宅地での雨水浸透ますの設置助成及び宅地開発における雨水浸透施設設置の指導を行います。	地下水のかん養・冠水防止	都市建設部	道路下水道課	下水道グループ		継続	継続	900,000	下水道	管渠費	下水道整備費	雨水管渠整備事業						
6	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	④地下水のかん養・冠水防止	20	東京都環境確保条例に基づき、地下水の揚水量指導に努めます。	地下水揚水量報告事務	生活環境部	環境課	環境係		継続	継続	0							河川環境や水循環に関心を持ち、生活の中で配慮している市民の割合	—	36.30%	
7	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	自然の水循環・多摩川の水質・流量の改善	⑥水循環の学習促進	20	多摩川上流水再生センターの見学等により、下水道や雨水枡と河川の繋がりを、地下水保全等に関する学習機会を提供します。	水循環の学習	都市建設部	道路下水道課	下水道グループ		継続	継続	8,000	下水道	下水道総務費	下水道管理費	下水道事務						
8	自然の保全・再生	自然の水循環、多摩川の保全・再生	多摩川の防災、河川生態系の保全	①水害予防対策	21	用水堰による堆積土砂の除去や護岸などの補修・補強の実施および生態系に配慮した工法の採用について、継続して関係機関に働きかけます。	河川防災施設の整備	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ		継続	継続	0										

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
9	自然の 保全・ 再生	自然の水 循環、多 摩川の保 全・再生	多摩川の防 災、河川生 態系の保 全	②防災意 識の高揚	21	市民の防災意識の高揚に向けて、 防災マップ・ハザードマップの普 及や広報等による平時の情報提供 に努めます。	防災意 識の高 揚	総務 部	安 全 安 心 ま ち づ くり 課	防 災 係	継 続	実施場所：安全安心まちづくり課、総合 窓口課 実施方法：窓口来庁者及び市内転入者 に対し随時配布、市政出前講座の依頼に基 づき配布、ホームページへの掲載等 ※30年度においては、福生市地域防災計 画の修正内容に合わせたものとするた め、福生市防災マップの改定と全戸配布 を行う。	継 続	継 続	3,142,000	消 防 費	消 防 費	防 災 対 策 費	災 害 対 策 事 業				
10	自然の 保全・ 再生	自然の水 循環、多 摩川の保 全・再生	多摩川の防 災、河川生 態系の保 全	③川の自 然観察等 の促進	21	福生水辺の楽校の学習プログラム や多摩川サポーターズ等の活動 を通し、川とその周辺の自然環境、 生きものへの親しみ、生物多様性 への理解を深めます。イベント等 の参加者がより主体的に学習や保 全活動などを継続できるよう働き かけます。	福生水 辺の楽 校、多 摩川サ ポーター ズ等	生 活 環 境 部	環 境 課	環 境 係	★ 継 続	・福生水辺の楽校の学習プログラム等 を通し、川とその周辺の自然環境、生き ものへの親しみ、生物多様性への理解を深 める。 福生水辺の楽校「多摩川で遊ぼう」(12 回)、「多摩川サポーターズ」(4回) で、多摩川に生きる生物や植物について 自然観察を行い、多摩川への理解を深め るプログラムを実施。 ・「小中学校における多摩川の総合学習 支援」として、多摩川や自然を題材とし た総合的な学習の時間において、体験活 動や授業の支援を行う。(概ね30回)	継 続	継 続	2,000,000	衛 生 費	保 健 衛 生 費	環 境 保 全 費	環 境 教 育 事 業	水 生 物 調 査 に よ る 水 質 判 定 階 級	I (きれいな 水)	I (きれいな 水)	
11	自然の 保全・ 再生	自然の水 循環、多 摩川の保 全・再生	多摩川の防 災、河川生 態系の保 全	④河川環 境保全活 動の推進	21	市民による河川一斉清掃を行い河 川植生の再生などを支援。	河川一 斉清掃	都 市 建 設 部	施 設 公 園 課	施 設 公 園 グ ル ー プ	★ 継 続	6月の環境フェスティバルに合わせ、多 摩川中央公園沿い河川敷において、市民 による河川清掃を実施する。 また、この事業は国土交通省の多摩川ク リーン作戦の一環として、京浜河川事務 所と協働で事業を行う。	継 続	継 続	0	土 木 費	都 市 計 画 費	公 園 費	公 園 管 理 事 務				
12	自然の 保全・ 再生	自然の水 循環、多 摩川の保 全・再生	多摩川の防 災、河川生 態系の保 全	④河川環 境保全活 動の推進	21	多摩川に残された生育地において 市民、研究者、行政が協力しカワ ラノギクの絶滅を回避するため、 保全・復元作業を行う。	カワ ラノ ギク 保 全 活 動	生 活 環 境 部	環 境 課	環 境 係	★ 継 続	多摩川に残された生育地において市民、 研究者、行政が協力しカワラノギクの絶 滅を回避するため、保全・復元作業を行 う。年3回	継 続	継 続	0								
13	自然の 保全・ 再生	自然の水 循環、多 摩川の保 全・再生	多摩川の防 災、河川生 態系の保 全	⑤多摩川 に関する 学習拠点 の運営	21	多摩川をフィールドとした環境学 習・研究活動や情報発信の拠点と して、川の志民館の管理運営を行 います。	川の志 民館管 理	生 活 環 境 部	環 境 課	環 境 係	継 続	多摩川をフィールドとした環境学習・研 究活動や情報発信の拠点として、川の志 民館の管理運営を行う。	継 続	継 続	164,000	衛 生 費	保 健 衛 生 費	環 境 保 全 費	環 境 教 育 事 業	川 の 自 然 観 察 等 へ の 参 加 者 数	584人 (H26)	680人	
14	自然の 保全・ 再生	都市の自 然の保 全・再生	4つの自然軸 の保全	①樹林地 等の開発 抑制・保 全	23	東京都景観保全条例による規制、 福生市宅地開発等指導要綱による 指導と合わせ、保存樹林地等の継 続、緑地保全地区の指定などによ り、樹林地等の保全と開発抑制を 図ります。	樹林地 等の開 発抑 制・保 全	都 市 建 設 部	ま ち づ くり 計 画 課	計 画 グ ル ー プ	継 続	緑確保の総合的な方針(東京都)に基 づき樹林地等の保全に努める。 樹林地で開発が行われる場合には、福生 市宅地開発等指導要綱に基づき、緑化や 植樹の指導を行う。	継 続	継 続	0					市 域 に 占 め る 空 か ら 見 た 緑 と 水 の 割 合	28.6% (H25)	現状維持	
15	自然の 保全・ 再生	都市の自 然の保 全・再生	4つの自然軸 の保全	①樹林地 等の開発 抑制・保 全	23	福生市の緑を守り育てる条例に基 づき、保存樹林地等の指定、生垣 保存協定補助を継続します。ま た、生垣や保存樹林地の保全活 動を所有者以外の市民が支える方 策を検討します。	保存樹 林地指 定制度	生 活 環 境 部	環 境 課	環 境 係	継 続	福生市の緑を守り育てる条例に基づき、 保存樹林地等の指定及び奨励金の交付を 行い、緑を保全する。	継 続	継 続	3,300,000	衛 生 費	保 健 衛 生 費	環 境 保 全 費	緑 化 推 進 事 業	保 存 樹 林 地 面 積	6,149㎡ (H26)	現状維持	

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度計画	翌々年度計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
16	自然の保全・再生	都市の自然の保全・再生	4つの自然軸の保全	①樹林地等の開発抑制・保全	23	福生市の緑を守り育てる条例に基づき、保存樹林地の指定、生垣保存協定補助を継続します。また、生垣や保存樹林地の保全活動を所有者以外の市民が支える方策を検討します。	生垣保存協定補助制度	生活環境部	環境課	環境係		福生市の緑を守り育てる条例に基づく生垣の設置にかかる費用補助制度について広報、ホームページで周知する。	継続	継続	90,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	緑化推進事業	保存生垣延長	3,143m(H26)	現状維持	
17	自然の保全・再生	都市の自然の保全・再生	4つの自然軸の保全	①街区公園等の維持管理	24	緑の基本計画に基づき、市街地の身近な公園を適正に維持管理します。また、公園ボランティア等の情報交換を促進し、公園や雑木林における生物多様性の状況の共有、公園の特性に応じた管理方法の検討、活動に対する支援情報の提供など、公園ボランティア制度の充実を図ります。	街区公園等の維持管理	都市建設部	施設公園課	施設公園グループ	★	市街地の身近な公園を適正に維持管理するために、公園ボランティアと協働で清掃、除草等を行い、公園内の美化に努める。また、公園ボランティアに対する支援(用具の支給、ボランティア保険の加入)を実施し、公園ボランティア制度の充実を図る。	継続	継続	124,000	土木費	都市計画費	公園費	公園管理事務	市と市民の協働によって緑と水の質が高められている場所	43か所(H25)	49か所(H35)	
18	自然の保全・再生	都市の自然の保全・再生	4つの自然軸の保全	②自然再生事業の展開	24	都市計画公園や都市緑地などの樹林地や草地などにおける萌芽更新など自然再生の取り組みを推進します。従来植生に配慮し、その場所に適した手法による保全を進めます。行政、市民ボランティア、委託事業者の役割と作業分担を明確にし、効果的な取組を進めます。	自然再生事業の展開	都市建設部	施設公園課	施設公園グループ	★	都市計画公園や都市緑地などの樹林地の自然再生の取り組みを推進する。また、文化の森(福生公園)、みずくらい公園、加美上水公園についてはボランティア団体により、下草刈りや落葉清掃、外来種の除去等、樹林地の再生に取り組んでいるが、高木の剪定等、専門性が求められる場合は、業者委託により作業する等、役割分担を明確にし、効果的な取り組みを進めていく。	継続	継続	124,000	土木費	都市計画費	公園費	公園管理事務	市域に占める利用できる水と緑の割合	10.3%(約106ha)(H25)	10.9%(約112ha)(H35)	
19	自然の保全・再生	都市の自然の保全・再生	4つの自然軸の保全	③生態系の調査・研究の推進	24	東京都アライグマ・ハクビシン防除実施計画に基づき、アライグマとハクビシンの捕獲防除を行い、生態系の保全、農業被害の予防を図ります。また、市民と協働した防除活動のあり方について検討を行います。	外来生物防除委託	生活環境部	環境課	環境係	★	市民からの情報提供を受けるため定期的な広報掲載を行うとともに、委託によりアライグマ、ハクビシンの捕獲防除を行う。さらなる捕獲防除を推進するため、定点での捕獲の他に、平成30年度から検証地での捕獲と個別対応の捕獲を実施する。	継続	継続	1,588,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事務				
20	自然の保全・再生	都市の自然の保全・再生	4つの自然軸の保全	③生態系の調査・研究の推進	24	地域猫の会の取り組みを拡大し、飼い主のいない猫の適正な飼養管理を推進するとともに、飼い主のモラル向上を働きかけます。	地域猫去勢・不妊手術費助成金	生活環境部	環境課	環境係	★	地域猫の会がモデル地区の飼い主のいない猫に対して、去勢・不妊手術等を行い、飼い主のいない猫の適正な飼養管理を行っていく。福生地域猫の会定例会等で情報共有を図り、地域猫の取り組みが拡大するよう地域猫制度等のPRに努めるとともに、飼い主のモラルの向上を働きかける。	継続	継続	1,028,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事務				
21	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	①自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用	25	まちづくり景観推進連絡会などの推進体制により、自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用を進めます。	景観まちづくり事業の推進	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	★	まちづくり景観推進連絡会に参加することにより、自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用について研究する。熊川分水の景観重要資源指定箇所9箇所に、表示板を設置し、景観重要資源への理解を促すとともに、地域の貴重な財産であることを周知する。また、景観重要資源の所有者に対し、景観重要資源の維持管理費用の一部を助成し、所有者の負担を軽減することで、地域の貴重な財産である景観重要資源の保全を促進する。さらに、熊川分水の土地所有者と無償使用の協定を締結した箇所については、市が維持管理を行う「熊川分水保全事業」を実施する。 ※予算については、No.31と重複	継続	継続	2,156,000	土木費	都市計画費	都市計画費	都市景観事業	地区計画策定数	2件(H25)	3件(H31)	

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
22	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	①自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用	25	樹木診断や害虫駆除等の適切な管理を実施することにより、多摩川堤防沿いの桜の長寿命化と保全を図ります。	多摩川堤防沿桜管理	都市建設部	施設公園課	施設公園グループ		継続	継続	2,129,000	土木費	都市計画費	公園費	公園管理事務					
23	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	①自然・歴史・文化的景観資源の保全・活用	25	市民ボランティアガイドによる市内文化財ツアー等の実施により、市民等を対象とした学習機会を提供します。	市民ボランティア文化財ガイド事業	教育部	生涯学習推進課	文化財係	★	継続	継続	20,000	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	保護展示事業					
24	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	②屋外広告物の規制	25	違反広告物撤去協力員制度を継続し、道路沿線の捨て看板、街中の貼り紙など景観を阻害する違反広告物の撤去を進めます。	違反広告物撤去協力員制度	都市建設部	道路下水道課	管理グループ	★	継続	継続	0									
25	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	③清潔で美しいまちの維持	26	町会・自治会による統一美化キャンペーンを継続するとともに、廃棄物減量等推進員の機能強化や道路美化ボランティア等との連携について検討し、ごみが捨てられにくい環境を維持します。	清潔で美しいまちの維持	生活環境部	環境課	ごみ対策係	★	継続	継続	5,515,000	衛生費	清掃費	清掃費	清潔で美しいまちづくり事業	福生らしい景観の保全に満足している市民の割合	43.0%(H26)	50%(H32)		
26	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	③清潔で美しいまちの維持	26	道路美化ボランティア制度などにより、市民と協働した維持管理の拡充を図ります。	清潔で美しいまちの維持	都市建設部	道路下水道課	管理グループ	★	継続	継続	0									
27	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	景観まちづくり	③清潔で美しいまちの維持	26	住民の福祉及び連帯意識を高め地域活性化につなげるため、町会・自治会が行う各種事業を支援します。	地域活性化交付金事業	生活環境部	協働推進課	協働推進・男女平等推進担当	★	継続	継続	8,993,000	総務費	総務管理費	協働推進費	町会等活動支援事務					
28	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	玉川上水などを活かしたまちづくり	①玉川上水沿いの遊歩道化	27	国指定史跡文化財「玉川上水」を市全体の歴史的環境・自然環境保全のシンボルとして捉え、景観推進連絡会及び玉川上水・熊川分水に関わる市民団体と連携して散策コースの検討を進めます。	玉川上水沿いの遊歩道化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	★	継続	継続	0									
29	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	玉川上水などを活かしたまちづくり	②散策路のネットワーク化	27	緑の多い安心して歩ける道、玉川上水や熊川分水をはじめとする歴史的・自然的景観資源と市街地を結ぶことで、福生の自然・歴史に親しみながら市内に賑わいを生み出す散策ルートを検討し、発信します。	散策路のネットワーク化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	★	継続	継続	0									
30	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	玉川上水などを活かしたまちづくり	②散策路のネットワーク化	27	緑の多い安心して歩ける道、玉川上水や熊川分水をはじめとする歴史的・自然的景観資源と市街地を結ぶことで、福生の自然・歴史に親しみながら市内に賑わいを生み出す散策ルートを検討し、発信します。	散策路のネットワーク化	生活環境部	シテール推進課	まちの魅力創造グループ		継続	継続	437,000	商工費	商工費	商工費	まちの魅力推進事業					

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
31	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	玉川上水などを活かしたまちづくり	③熊川分水を活かすまちづくり	27	熊川分水の保存や水辺の環境整備、安全な歩行空間づくりのモデル的な取り組みを実施し、熊川分水の保全に努めます。	熊川分水を活かすまちづくり	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	熊川分水の景観重要資源指定箇所9箇所に、表示板を設置し、景観重要資源への理解を促すとともに、地域の貴重な財産であることを周知する。また、景観重要資源の所有者に対し、景観重要資源の維持管理費用の一部を助成し、所有者の負担を軽減することで、地域の貴重な財産である景観重要資源の保全を促進する。熊川分水の土地所有者と無償使用の協定を締結した箇所については、市が維持管理を行う「熊川分水保全事業」を実施する。 ※予算については、No. 21と重複(再掲)	継続	継続	2,156,000	土木費	都市計画費	都市計画費	都市景観事業	熊川分水の保全予定区間における協定締結数	2か所	6か所	
32	潤い豊かな安心できるまちの創造	福生らしい景観、資源を活かすまちづくり	玉川上水などを活かしたまちづくり	③熊川分水を活かすまちづくり	27	熊川分水の保存や水辺の環境整備、安全な歩行空間づくりのモデル的な取り組みを実施し、熊川分水の保全に努めます。	熊川分水を活かすまちづくり	都市建設部	道路下水道課	道路グループ	継続	熊川分水保全事業の実施状況に基づき、必要に応じて補修を行う。	継続	継続	0								
33	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路・都市施設の整備	①バリアフリーの推進	28	バリアフリー推進計画に基づき、関係機関等と連携して公共施設、公園、道路、公共交通など、まちのバリアフリーを総合的に進め、誰もが安心して生活し、移動できる都市づくりを目指します。	バリアフリーの推進	福祉保健部	社会福祉課	福祉総務係	継続	管理指標を念頭に、扶桑会館の整備工事に関わるバリアフリー化を推進する。	継続	継続	0					公共施設のバリアフリー化率	5/16施設(H25)	8/16施設(H31)	
34	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路・都市施設の整備	②中心商業地区の安全化・快適化	28	商工会と連携した経営支援及び創業支援、商店街等で実施されるイベントの支援、商店街を含む回遊型観光の情報発信などを通じて、商店街の振興を図ります。	中心商業地区の安全化・快適化	生活環境部	シテールズ推進課	産業活性化グループ	★継続	新元気をさせ商店街事業費補助金を活用し、商店街が実施するイベント事業や商店街案内マップ作成などの支援を行う。(11,880千円) また、装飾灯を所有する7商店街について、装飾灯にかかる電気料金の2分の1を補助し、商店街内の賑わいの創出や防犯上の安心等の向上を図る。(806千円)	継続	継続	12,686,000	商工費	商工費	商工費	商工業振興事業	コミュニティビジネスの新規創業数(累計)	2件(H26)	8件(H32)	
35	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路・都市施設の整備	③生活道路の安全化	28	地域や警察署と連携し、交通規制、道路構造の改善など様々な工夫により、生活道路の安全化を推進します。	生活道路の安全化	都市建設部	道路下水道課	道路グループ・管理グループ	継続	狭あい道路の解消等安全で快適な道路空間の確保に努める。また、必要な箇所については交通管理者との協議を行い、交通規制等対応をする。	継続	継続	0					バリアフリー対応歩道の市道延長 狭あい道路路線数	6,788m(H25) 279路線(H26)	8,859m(H31) 274路線(H31)	
36	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	安心できる道路・都市施設の整備	④耐震化の促進	29	耐震改修促進計画に基づき、市内の建物の耐震化を進めます。	市内の建物の耐震化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	昭和56年以前に建築された木造住宅に対し、耐震診断及び耐震改修の費用の一部を助成する制度について、広報、ホームページで周知していく。	継続	継続	800,000	土木費	都市計画費	都市計画費	都市計画事業				
37	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	①住宅や事業所などの緑化	30	緑あふれる市街地形成のため、宅地開発等指導要綱に基づく事業者への指導を行うとともに、地区計画等による地域の緑化を促進します。	住宅や事業所などの緑化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	福生市宅地開発等指導要綱に基づき、該当の開発行為には、敷地の一部を緑化するよう指導を行う。	継続	継続	0					緑視率	約3%(H25)	約8%(H35)	
38	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	②公共施設等の緑化	30	公共施設については可能な限り緑地を確保するとともに、緑化を推進します。国や都の公共施設における積極的な緑化を要請します。	公共施設等の緑化	都市建設部	まちづくり計画課	計画グループ	継続	公共施設については、可能な限り緑地を確保するとともに、緑化を推進する。緑の基本計画に基づき保全に努める。	継続	継続	0								

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度計画	翌々年度計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標			
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値	
39	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	②公共施設等の緑化	30	公共施設については可能な限り緑地を確保するとともに、緑化を推進します。国や都の公共施設における積極的な緑化を要請します。	公共施設等の緑化	都市建設部	施設公園課	建築グループ		市営駐車場整備事業 新扶桑会館整備事業 「東京における自然の保護と回復に関する条例」に基づき、緑化を実施する。	継続	継続	19,450,000 303,904,000									
40	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	②公共施設等の緑化	30	公共施設については可能な限り緑地を確保するとともに、緑化を推進します。国や都の公共施設における積極的な緑化を要請します。	公共施設等の緑化	教育委員会	教育総務課	学校施設係		福生第三小学校増築事業 「東京における自然の保護と回復に関する条例」に基づき、緑化を実施する。	継続	終了	28,958,000	教育費	小学校費	学校施設費	第三小学校増築事業					
41	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	③生産緑地の保全・活用	30	農業振興計画に基づき、生産緑地など農地を保全するとともに、営農への意欲向上を図るなど都市農業への支援策を検討します。	市民農園整備	生活環境部	シテール推進課	産業活性化グループ		更新対象となる福生奈賀、福生武蔵野、熊川武蔵野第二、熊川牛浜、熊川北市民農園について整備工事を行う。また、熊川東、福生加美、南田園第二についてはロープ柵等が腐食しているため整備工事を行う。	継続	継続	1,480,000	農林水産業費	農業費	農業費	市民農園管理事務	市域における農地の減少率	年平均3% (H12-22)	年平均2% (H23-32)		
42	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	④花や緑のあるまちづくり	30	花いっぱい運動など市民団体や町会・自治会による取り組みを支援するとともに、花苗の生産委託により市内農家の支援を継続します。	ふっさ花いっぱい運動委託	生活環境部	環境課	環境係	★	ふっさ花とみどりの会へ委託し、花いっぱい運動(春・秋の2回)に合わせた花植えやコンテストを行う。(一部については福生スクラム・マイナス50%協議会事業として行う)	継続	継続	732,000 [30,000]	衛生費	保健衛生費	環境保全費	緑化推進事業					
43	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	④花や緑のあるまちづくり	30	花いっぱい運動など市民団体や町会・自治会による取り組みを支援するとともに、花苗の生産委託により市内農家の支援を継続します。	花壇管理委託	生活環境部	環境課	環境係		多摩川中央公園、長徳寺崖線、福生野球場内の花壇を管理し花や緑あふれるまちづくりを展開する。	継続	継続	519,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	緑化推進事業					
44	潤い豊かな安心できるまちの創造	安心して歩ける道・緑のまちづくり	緑豊かな優れた居住環境づくり	④花や緑のあるまちづくり	31	花いっぱい運動など市民団体や町会・自治会による取り組みを支援するとともに、花苗の生産委託により市内農家の支援を継続します。	草花苗生産委託	生活環境部	シテール推進課	産業活性化グループ		春と秋に実施する花いっぱい運動で使用する草花苗について、市内農業者で組織するグリーンクラブ福生に委託し、生産及び配布により農業振興を図る。	継続	継続	7,611,000	農林水産業費	農業費	農業費	農業振興事業					
45	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	ごみの発生抑制・処理負担の適正化	①ごみを減らす生活の呼びかけ	31	ごみ問題や取り組み成果の情報を分かりやすく発信するとともに、ごみの発生抑制につながる消費行動や事業活動を呼びかけるため、市民の目に届く手法を工夫します。	ごみを減らす生活の呼びかけ	生活環境部	環境課	ごみ対策係		ごみの発生抑制のため、無駄なものは断る・買わないから始め、大切に使うこと、不要となった場合の有効利用を考慮した消費行動・事業活動を、広報ふっさ、清掃日より等により呼びかける。	継続	継続	829,988	衛生費	清掃費	清掃費	清掃事務	ごみ排出量(資源ごみを除く) (1人1日当たりごみ排出量)	16,277 t (760.9 g)	15,000 t (H31) (728.7 g)		
46	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	ごみの発生抑制・処理負担の適正化	②事業系一般廃棄物の減量	31	事業系一般廃棄物処理計画の指導や収集段階での直接指導により、事業者の排出責任に対する理解を深めます。拡大生産者責任に基づく事業者責任の強化・明確化など自治体に配慮した制度の着実な実施を関係機関に要請します。	事業系一般廃棄物の減量	生活環境部	環境課	ごみ対策係		事業系一般廃棄物処理計画書の指導など事業活動に伴う一般廃棄物の効果的な排出抑制につながるレジ袋削減、簡易な包装などごみになるものの削減の工夫や減量を、事業所に対して呼びかける。また、拡大生産者責任に基づく事業者責任の強化・明確化を関係機関へ要請。	継続	継続	0									
47	暮らし方の変革・地球システムへの適合	ごみの発生抑制・資源化・適正処理の推進	ごみの発生抑制・処理負担の適正化	③ごみに関する学習機会の提供	31	ごみ問題の理解やごみを出さない暮らし方に関する継続的な学習を推進するため、副読本を作成し小学校での活用を推進します。	ごみに関する学習機会の提供	生活環境部	環境課	ごみ対策係		小学生を対象とした環境教育の推進。小学校4年生の社会科学習に活用するため「ごみのゆくえ」を作成する。	継続	継続	97,200	衛生費	清掃費	清掃費	ごみ減量対策事業					

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度計画	翌々年度計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
48	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	ごみの発 生抑制・ 資源化・ 適正処理 の推進	資源化・適正 処理のための システム構築	①分別に よる資源化	32	ごみの適切な資源化・処理が行われるように、排出時点での混入を防止するため分別・収集区分を明確化します。新たな資源化品目の追加について検討します。	分別による資源化	生活環境部	環境課	ごみ対策係		継続	継続	継続	102,000	衛生費	清掃費	清掃費	収集運搬事業	総資源化率	37.00%	42.0% (H31)	
49	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	ごみの発 生抑制・ 資源化・ 適正処理 の推進	資源化・適正 処理のための システム構築	②バイオ マス資源化	32	剪定枝についてはリサイクルセンターにおける回収、資源化の周知に努め、リサイクルシステムの確立を目指します。生ごみについては福生市に適した活用方法について引き続き検討します。	バイオマス資源化	生活環境部	環境課	ごみ対策係		継続	継続	継続	778000 469620	衛生費	清掃費	清掃費	中間処理事業 ごみ減量 対策事業				
50	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	ごみの発 生抑制・ 資源化・ 適正処理 の推進	資源化・適正 処理のための システム構築	③地域リ サイクルシ ステムの 強化	32	市民・事業者等による地域での再使用の促進や資源リサイクルシステムの強化に努めます。	地域リサイクルシステムの強化	生活環境部	環境課	ごみ対策係		継続	継続	継続	16,254,000	衛生費	清掃費	清掃費	ごみ減量 対策事業				
51	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	ごみの発 生抑制・ 資源化・ 適正処理 の推進	資源化・適正 処理のための システム構築	③地域リ サイクルシ ステムの 強化	32	市民・事業者等による地域での再使用の促進や資源リサイクルシステムの強化に努めます。	フリーマーケット	生活環境部	シテ ィセ ール ス推 進課	産業活 性化グ ループ	★	継続	継続	継続									
52	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	ごみの発 生抑制・ 資源化・ 適正処理 の推進	資源化・適正 処理のための システム構築	④適正な 中間処 理、最 終処分 の推進	32	エコセメント化など、最終処分場の延命化を進めるとともに、有害ごみ等の処分の適正さを確保する監査に努めます。また、焼却処分を行っていたし尿処理について、今後堆肥化を検討していきます。	適正な中間処理・最終処分の推進	生活環境部	環境課	ごみ対策係		継続	継続	継続	1,599,000	衛生費	清掃費	清掃費	中間処理事業				
53	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	①地球温 暖化対策 の枠組み の明確化	33	市域の温室効果ガス排出量は、オール東京62市区町村共同事業が公表する最新の推計データを利用し進捗管理を行います。また、市有施設の温室効果ガス排出量は、市地球温暖化対策実行計画に基づき、進捗管理を行います。エネルギー需給構造やエネルギー制度改革などの大きな社会情勢の変化や市の重点政策（定住化促進、再開発等）の成果を踏まえて、市のエネルギー政策の長期的方向性について情報収集を行います。	地球温暖化対策の枠組みの明確化	生活環境部	環境課	環境係		継続	継続	継続	0					市民一人 当たりの CO2排出 量（横 田基地分 を除く民 生家庭部 門）	1,189kg-CO2 (H24)	784kg-CO2	
54	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	①地球温 暖化対策 の枠組み の明確化	33	市域の温室効果ガス排出量は、オール東京62市区町村共同事業が公表する最新の推計データを利用し進捗管理を行います。また、市有施設の温室効果ガス排出量は、市地球温暖化対策実行計画に基づき、進捗管理を行います。エネルギー需給構造やエネルギー制度改革などの大きな社会情勢の変化や市の重点政策（定住化促進、再開発等）の成果を踏まえて、市のエネルギー政策の長期的方向性について情報収集を行います。	福生市環境マネジメントシステム（F-e）	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	継続	継続	800,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境政策事務	市有施設の 温室効果 ガス排出 量（市地 球温暖化 対策実行 計画）	3,967,567kg -CO2 (H26)	4,190,723kg -CO2	

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
55	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	みどりのカーテン大作戦	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	継続	継続	[150,000]								
56	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	福生まちなか涼み処、福生まちなか温み処	生活環境部	環境課	環境係		継続	継続	継続	0								
57	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	家庭の省エネルギー情報発信	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	継続	継続	[20,000]								
58	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化対 策への取 り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換	都市建設部	施設公園課	建築グループ		継続	継続	継続	207,672,000 303,904,000								

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
59	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	教育委員 会	教育総務 課	学校施設 係	継続	平成27年度から継続して実施されてきた体育館非構造部材落下防止対策において、体育館照明のLED化を実施する。平成30年度は、第三小学校において防音機能復旧(復機)工事と併せて実施を予定しており、これにより、小・中学校全10校の体育館照明LED化が完了する。予算は、小学校防音機能復旧(復機)事業に計上。	終了										
60	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	教育委員 会	教育総務 課	学校施設 係	継続	小学校空調機の更新事業を計画し、省エネ化等を図る予定。平成30年度は、第三小学校講堂、第五小学校校舎の工事を実施する予定。	継続	継続	428,313,000	教育費	小学校費	学校施設費	小学校防音機能復旧(復機)事業				
61	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	教育委員 会	教育総務 課	学校施設 係	新規	中学校空調機の更新事業を計画し、省エネ化等を図る予定。平成30年度は、第三中学校工事の設計を実施する予定。	継続	継続	17,742,000	教育費	中学校費	学校施設費	中学校防音機能復旧(復機)事業				
62	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	②省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	33	地球温暖化対策実行計画に基づき、公共施設におけるエネルギー利用の効率化を推進します。福生市市有施設省エネルギー・再生可能エネルギー推進指針の徹底を図り、公共施設の新改築、大規模改修、設備更新時における省エネルギー(雨水利用を含む)、再生可能エネルギーへの転換を進め、実施状況の把握を行います。市民、事業者における省エネルギーの促進、グリーンエネルギーへの転換を支援するため、継続的な情報提供やみどりのカーテンコンテスト等のキャンペーン展開に努めます。	省エネ ルギーの 促進、ク リーンエ ネルギー への転換	教育委員 会	生涯学習 推進課	生涯学習 推進係	継続	福生消防署の建替工事に伴い、現在の扶桑会館用地を東京都に無償貸与するため、扶桑会館の代替施設の新築工事を行う。平成30年度は本格的な建設工事を実施する。LED照明の設置及び節水型器具の採用。	継続	継続	303,904,000	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	新扶桑会館整備事業				

No	環境基本計画体系			頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度計画	翌々年度計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
							部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
63	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	③省エネ カーの普 及	自動車交通による大気汚染物質、 温室効果ガスの排出を低減するた め、公用車における省エネカー導 入を積極的に進めます。	省エネ カーの普 及	総務 部	契約 管財課	管財係	継続	継続	継続	2,448,000	総務 費	総務 管理 費	一般 管理 費	車両 管理 事務				
64	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	③省エネ カーの普 及	電気自動車の普及促進のため、電 気自動車用急速充電器利用サー ビスを周知し、利用者の拡大を図 ります。	電気自 動車用 急速充 電器保 守委託	生活 環境 部	環境 課	環境係	継続	継続	継続	270,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	環境 政策 事務				
65	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自動車依存から自転車使用の促進 を目指し、自転車のまちづくりに 取り組みます。	自転車 のまちづ くり	都市 建設 部	まち づくり 計画 課	計画グ ループ	継続	継続	継続	0								
66	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自動車依存から自転車使用の促進 を目指し、自転車のまちづくりに 取り組みます。	自転車 のまちづ くり	都市 建設 部	道路 下水 道課	道路グ ループ	継続	継続	継続	0								
67	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自動車依存から自転車使用の促進 を目指し、自転車のまちづくりに 取り組みます。	サイク ルシェ アリン グ事業	生活 環境 部	環境 課	環境係	継続	継続	継続	6,223,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	環境 政策 事務				
68	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自転車を安心して快適に利用でき るまちづくりを目指し、放置自転 車対策に取り組みます。都と連動 した駅前放置自転車クリーンキャ ンペーンや商店街への協力要請、 市内の放置自転車集中箇所におけ る情報収集等を進めます。	駅前放 置自転 車ク リーン キャン ペーン	総務 部	安全 安心 まちづ くり課	地域安 全係	継続	継続	継続	0								
69	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自転車を安心して快適に利用でき るまちづくりを目指し、放置自転 車対策に取り組みます。都と連動 した駅前放置自転車クリーンキャ ンペーンや商店街への協力要請、 市内の放置自転車集中箇所におけ る情報収集等を進めます。	放置自 転車等 対策関 係委託	総務 部	安全 安心 まちづ くり課	地域安 全係	継続	継続	継続	15,187,000	総務 費	総務 管理 費	地域 安全 対策 費	放置 自転 車対 策事務				
70	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自転車を安心して快適に利用でき るまちづくりを目指し、放置自転 車対策に取り組みます。都と連動 した駅前放置自転車クリーンキャ ンペーンや商店街への協力要請、 市内の放置自転車集中箇所におけ る情報収集等を進めます。	自転車 のまちづ くり	都市 建設 部	道路 下水 道課	管理グ ループ	継続	継続	継続	0								
71	暮らし 方の変 革・地 球シ ステム への 適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	34	④自転車 のまちづ くり	自転車の安全な利用と自転車のま ちづくりについて利用者の視点か ら考えるきっかけづくりのため、 主に児童生徒を対象に学習機会を 提供します。	自転車 の安全 教室	総務 部	安全 安心 まちづ くり課	地域安 全係	継続	継続	継続	258,000	総務 費	総務 管理 費	地域 安全 対策 費	交通 安全 対策 事務				

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
72	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	⑤公共交 通の利用 促進	34	鉄道・バスの利便性向上に向けた 働きかけを継続し、公共交通の利 用促進を目指します。	公共交 通の利用 促進	都市 建設部	まち づくり 計画課	計画グ ループ		継続	継続	継続	継続	103,000	土木 費	都市 計画 費	都市 計画 費	都市計 画事務			
73	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	地球温暖化 対策への 取り組み	⑥気候変 動への適 応	34	国の気候変動適応計画の策定動向 を踏まえ、気候変動適応策の検討 に向けた情報収集を行います。	気候変 動への 適応	生活 環境部	環境 課	環境係		継続	継続	継続	継続	0							
74	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実 態を把握し、対策の基礎とすると ともに、原因者への指導の徹底、 市民・事業者への啓発を行います。 また、横田基地における騒音 被害を低減する要請を継続しま す。	各種苦 情処理	生活 環境部	環境 課	環境係		継続	継続	継続	継続	0					環境基準達 成率	別掲	別掲
75	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実 態を把握し、対策の基礎とすると ともに、原因者への指導の徹底、 市民・事業者への啓発を行います。 また、横田基地における騒音 被害を低減する要請を継続しま す。	各種分 析委託 (公 害)	生活 環境部	環境 課	環境係		継続	継続	継続	継続	1,971,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業			
76	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実 態を把握し、対策の基礎とすると ともに、原因者への指導の徹底、 市民・事業者への啓発を行います。 また、横田基地における騒音 被害を低減する要請を継続しま す。	航空機 騒音測 定器保 守委託	生活 環境部	環境 課	環境係		継続	継続	継続	継続	357,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業			
77	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実 態を把握し、対策の基礎とすると ともに、原因者への指導の徹底、 市民・事業者への啓発を行います。 また、横田基地における騒音 被害を低減する要請を継続しま す。	自動車 騒音調 査等委 託	生活 環境部	環境 課	環境係		継続	継続	継続	継続	1,942,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害対 策事業			
78	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等へ の取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	①公害防 止対策の 推進	35	各環境状況の観測・調査により実 態を把握し、対策の基礎とすると ともに、原因者への指導の徹底、 市民・事業者への啓発を行います。 また、横田基地における騒音 被害を低減する要請を継続しま す。	横田基 地航空 機騒音 対策の 推進	企画 財政部	企画 調整課	基地・ 渉外担 当		継続	継続	継続	継続	204,000	総務 費	総務 管理 費	企画 調整 費	渉外事 務			

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
79	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	②有害化 学物質対 策の推進	35	都環境確保条例に基づき事業所報告を指導するとともに、健康への悪影響、生態系のかく乱につながる有害化学物質の情報収集を行い、中小事業者や一般家庭向けに分かりやすい注意喚起を行い、市全体で有害物質の拡散防止に取り組めます。	東京都 環境・公 害事務 協議会	生活 環境部	環境 課	環境係		26市で構成する東京都市環境・公害事務連絡協議会へ参加し、近隣市との連絡調整・情報共有等を行い、有害物質の拡散防止に取り組む。協議会6回、研修会等3回。	継続	継続	3,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	公害 対策 事業				
80	暮らし 方の変 革・地 球シス テムへ の適合	地球環境 問題・公 害等への 取り組み	公害防止・有 害化学物質 対策	②有害化 学物質対 策の推進	35	都環境確保条例に基づき事業所報告を指導するとともに、健康への悪影響、生態系のかく乱につながる有害化学物質の情報収集を行い、中小事業者や一般家庭向けに分かりやすい注意喚起を行い、市全体で有害物質の拡散防止に取り組めます。	有害化 学物質 対策の 推進	生活 環境部	環境 課	環境係		都環境確保条例に基づく事業所報告を指導するとともに、健康への悪影響、生態系のかく乱につながる有害化学物質の情報収集・提供、拡散防止に取り組む。	継続	継続	0								
81	環境教 育・学 習の推 進	①学校に おける環 境教育の 推進			36	学校での環境教育を充実するため、環境教育を支援する体制の整備を継続します。	環境学 習教員 研修	生活 環境部	環境 課	環境係		教員1年目(初任者)、2年目の教員及び環境教育に関心のある小・中学校教員を対象に、福生市の自然と環境について学ぶ環境学習教員研修を実施する。	継続	継続	51,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	環境 教育 事業				
82	環境教 育・学 習の推 進	①学校に おける環 境教育の 推進			36	学習指導要領に基づく環境教育とあわせて、地域の特色を生かした学校独自の環境学習の取り組みを支援します	理科支 援員の 配置	教育 部	教育 指導課	指導係		小・中学校の理科授業における体験的な学習を充実させるため、観察・実験等の支援を行う理科支援員を配置する。 〔配置対象学年〕 小学校(5・6年)、中学校(全年)	継続	継続	1,216,000	教育 費	教育 総務 費	教育 指導 管理 費	理教 教育 推進 事業				
83	環境教 育・学 習の推 進	①学校に おける環 境教育の 推進			36	学習指導要領に基づく環境教育とあわせて、地域の特色を生かした学校独自の環境学習の取り組みを支援します	学校に おける 環境教 育の推 進	教育 部	教育 指導課	指導係		小学校4年生の社会科学習において、「ごみのゆくえ」(環境課作成)を活用。各学校で総合的な学習の時間等において、環境教育に係る取組を実施する。	継続	継続	0								
84	環境教 育・学 習の推 進	①学校に おける環 境教育の 推進			36	学習指導要領に基づく環境教育とあわせて、地域の特色を生かした学校独自の環境学習の取り組みを支援します	学習指 導市民 講師に よる指 導	教育 部	教育 指導課	指導係		学習指導市民講師(NPO法人自然環境アカデミー等)による指導を実施する。	継続	継続	270,000	教育 費	教育 総務 費	教育 指導 管理 費	教育 指導 事務				
85	環境教 育・学 習の推 進	②地域に おける環 境学習の 推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	ふっさ 環境 フェス ティバ ル	生活 環境部	環境 課	環境係	★	環境問題に対する市民の認識を深め、意識の醸成を図ることを目的に、環境月間である6月に「第16回ふっさ環境フェスティバル」を開催する。市民や事業者により組織されたふっさ環境フェスティバル実行委員会により企画・運営を行う。(一部については福生スクラム・マイナス50%協議会事業として行う)	継続	継続	1,500,000 [760,000]	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	環境 教育 事業				
86	環境教 育・学 習の推 進	②地域に おける環 境学習の 推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	福生市 の環境	生活 環境部	環境 課	環境係		環境に関する各種モニタリング情報を収集し、計画の進捗状況を公表するため、「福生市の環境」を発行し、ホームページに掲載する。	継続	継続	62,000	衛生 費	保険 衛生 費	環境 保全 費	環境 政策 事業				
87	環境教 育・学 習の推 進	②地域に おける環 境学習の 推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	「かん きょう 通信」	生活 環境部	環境 課	環境係	★	環境に関する情報等を発信するため、市民編集員と協働し「かんきょう通信」を発行する。 かんきょう通信の発行(年2回)	継続	継続	490,000	衛生 費	保健 衛生 費	環境 保全 費	環境 政策 事務				

No	環境基本計画体系				頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度 計画	翌々 年度 計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
								部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
88	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	環境学習講座	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	食卓から考える環境をテーマに、市民講師による環境学習講座を行う。(福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	継続	継続	[15,000]							
89	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	市民環境大学「ふっさECOカフェ」	生活環境部	環境課	環境係		継続	今年度は、市内に存在する豊かな水や緑、昆虫や植物などの生物をテーマに座学とフィールドワークを行い、福生市における生物多様性について考えていく。また併せて自然体験の一環として、自然とともにある食文化、食材を大切に作る工夫について、農作業体験を通して学ぶ。	継続	継続	702,000	衛生費	保健衛生費	環境保全費	環境教育事業			
90	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	環境学習推進事業	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	地球温暖化防止月間セミナーを市民団体と協働で開催する。(福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	継続	継続	[20,000]							
91	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	福生市の自然の状況やごみの問題、地球環境問題などについて知り、行動のきっかけを作る情報発信を進めます。	環境学習推進事業	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	「自然と調和した住みたくなるまち」を視点にした、環境マップづくりを市民団体と協働で行う。(福生スクラム・マイナス50%協議会事業)	継続	継続	[25,000]							
92	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	夏休み子ども見学会	教育部	生涯学習推進課	文化財係		継続	夏休み子ども見学会の実施(博物館等年1回)	継続	継続	11,300	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	保護展示事業			
93	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	地域・市民の環境学習の推進	教育部	公民館	白梅分館	★	継続	熊川分水たんけん隊 1コース1回 NPO自然環境アカデミー、熊川分水に親しむ会との協働事業	継続	継続	42,000	教育費	社会教育費	公民館費	白梅会館運営事業			
94	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			36	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	青少年を対象とした体験・学習機会の拡充	教育部	公民館	公民館係	★	継続	ジュニア自然体験教室 1コース10回 ①キャンププログラムの企画を参加者が主体的に行う。②キャンプ後も定期的に活動し関係を深めながら年間を通じた学習活動を行う	継続	継続	478,000	教育費	社会教育費	公民館費	公民館本館運営事業			
95	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			37	子どもや親子を対象に、市内外のフィールドにおける学習機会を提供します。	わくわく土曜日「自然観察会」	教育部	生涯学習推進課	文化財係		継続	自然観察会の開催(年2回)	継続	継続	40,000	教育費	社会教育費	生涯学習推進費	保護展示事業			
96	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進			37	大人の学習意欲を引き出し、楽しみながら学び行動できるきっかけとなるような講座や企画、展示を展開します。	地域・市民の環境学習の推進	教育部	公民館	松林分館	★	継続	だれでもなんでも展での体験コーナー、ワークショップ、伝統文化講座等の開催にあたり、草木、古布等を利用した作品作りを実施する予定。講座を通し、限りある資源や物を大切にすることを養う。 自然観察会1コース6回 市内の自然を観察し、環境について考え合う	継続	継続	70,000	教育費	社会教育費	公民館費	松林会館運営事業			

No	環境基本計画体系			頁	5年間の施策の方向性	事業名	担当			協働事業	区分	年度計画 (実施場所、方法、回数、関係先)	翌年度計画	翌々年度計画	当該年度 予算(円)	会計区分				管理指標		
							部	課	係							款	項	目	事業	指標	基準値	目標値
97	環境教育・学習の推進	②地域における環境学習の推進		37	大人の学習意欲を引き出し、楽しみながら学び行動できるきっかけとなるような講座や企画、展示を展開します。	地域・市民の環境学習の推進	教育部	公民館	白梅分館	★	継続	熊川分水に親しむ講座 1コース4回 熊川分水に親しむ会との協働事業	継続	継続	55,000	教育費	社会教育費	公民館費	白梅会館運営事業			
98	環境教育・学習の推進	③環境学習を支える人材の確保		37	環境学習講座等の中で環境保全活動の実践や講師となりうる人材を育成するとともに、すでに活躍している人材のネットワークを整理する、環境学習を支える人材の継続的な確保を図ります。	環境学習を支える人材の確保	生活環境部	環境課	環境係	★	継続	福生市環境リーダー認定制度により、協働事業等を通じ環境に関する人材の発掘をする。環境に関する市民団体と連携し、情報共有と共に人材の継続的な確保を図る。	継続	継続	0							

管理指標			現況 (H26)	目標値 (H32) 100%	担当課
環境基準達成率	大気	燃料中硫黄分	100.00%	100%	環境課
		二酸化窒素	100.00%		
	水	地下水	96.70%		
		工場排水	95.50%		
	騒音	航空機騒音	50.00%		
		主要な道路騒音	82.60%		